



平成27年
8月号
発行者
上前 馬流

北陸鉄道浅野川線通称「浅電」は、石川県の「北鉄金沢」～「内灘」間を結ぶ鉄道路線です。なぜ通称「浅電」というかという、開業時の会社の名前が「浅野川電気鉄道」という名前だ、だからです。今年で「浅電」はなんと開業90周年をむかえるので「浅電」の歴史について調べました。

歴史年表

- 大正14年(1925年) 浅野川電気鉄道「セツ屋」～「新須崎」間開業
「粟ヶ崎遊園」開園
- 大正15年(1926年) 「金沢駅前」～「セツ屋」間開通
- 昭和4年(1929年) 「新須崎」～「粟ヶ崎遊園前」～「粟ヶ崎遊園」
「粟ヶ崎海岸」間開通
- 昭和20年(1945年) 浅野川電気鉄道が北陸鉄道と合併し
北陸鉄道浅野川線となる
- 昭和24年(1949年) 「金沢駅前」を「北鉄金沢」に改称
- 昭和29年(1954年) 「粟ヶ崎遊園前」を「内灘」に改称
- 昭和36年(1961年) 「新須崎」を廃止
- 昭和49年(1974年) 「内灘」～「粟ヶ崎海岸」間廃止
セツ屋の検車区を内灘に移転
蚊爪と割出の2面2線ホームを廃止
- 平成8年(1996年) 都市型車両8000系を導入
ワンマン化を実施
- 平成13年(2001年) 浅野川線連結立体化工事が完成
「北鉄金沢」が北陸初の地下駅に
列車自動停止装置(ATIS)導入



1990年代に金沢市の都市開発計画の1つとして、浅野川線「北鉄金沢駅」の地下移転が決定しました。これにより、火災対策、不燃化きじ、んに対応させる事が必要でした。そのため、きじゅんに合う元京王電鉄井の頭線の「8000系」に電車がかりました。

磯部

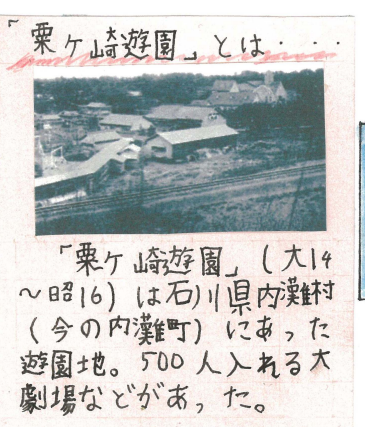
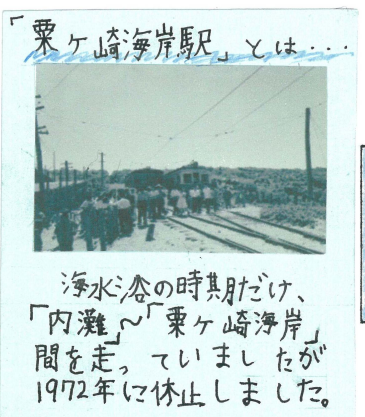
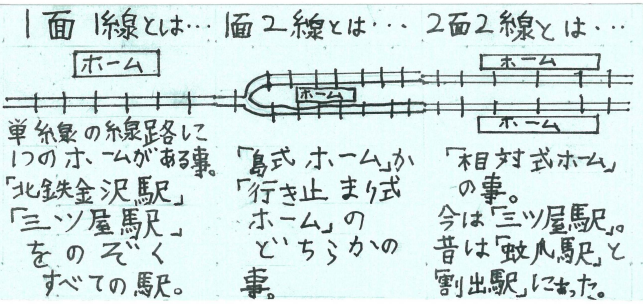
割出

三ツ屋

三ツ屋

大河端

北間



駅長さんへのインタビュー

- 浅電えん線のオススメスポットは?
「内灘町にある海水浴場です」
- 昔は石川県に路線がどれだけありましたか?
「能登から加賀まで合わせて100km位です」
- 開業90周年をむかえて今どんな気持ち?
「この鉄道が150年位続くといいです」

馬長さんありがとうございました。



編集後記

浅電はおばあちゃんが小学校に行く時や、おじいちゃんやお父さんが高校に行く時によく使った思い出の鉄道だから、これからは、と続くといいな」と思いました。



粟ヶ崎海岸
昭和49年廃止

粟ヶ崎遊園
昭和49年廃止

昭和36年廃止